

2018年3月2日
栃木支店

NTT東日本栃木グループ防災演習の実施について

～ 住民のために迅速な通信回線の確保を目指して ～

NTT東日本栃木支店(支店長 村田 和也)では、栃木県央部を震源とした大規模災害が発生したことを想定し、被災地における迅速な通信設備等の応急復旧に向けた演習を下記のとおり実施します。

本訓練を通じ、NTT東日本栃木グループとドコモ CS 栃木支店が連携し、関係機関との情報連携強化及び早期復旧に向けた、各種応急・復旧作業の基本動作等の確認・検証するために実践的な演習を行います。

記

1. 演習日時 2018年3月9日(金) 13:30 ～ 16:00
2. 演習場所 栃木県立県央産業技術専門校グラウンド (宇都宮市平出工業団地 48-4)
※駐車場は、NTT東日本栃木支店 平出ビル構内 (宇都宮市平出工業団地 48-2)
3. 災害想定 栃木県央部を震源とする震度6強(M7.5)の直下型地震が発生し、宇都宮市を中心に道路の損壊、商用電源の停電、電柱倒壊、通信ケーブルの断線などによる固定電話及び携帯電話が広範囲に渡り不通となっていることを想定し訓練を行う。
4. 演習内容 NTTグループは現地災害本部を立ち上げ、自治体との災害対策本部の情報伝達手段となる緊急時の通信サービスの早期提供を行うとともに、避難所等への通信サービスを提供することで住民の連絡手段を確保する。

主な演習内容

- (1) 橋脚落下時等の通線作業(ランチャー)による電話ケーブルの敷設
- (2) マルチヘリによる現地被害状況調査
- (3) 可搬型衛星エントランス基地局の組立訓練
- (4) ドコモの移動無線基地局車による携帯電話の電波不感地域への通信確保
- (5) ポータブル衛星機器による孤立地域への災害時用公衆電話の設置
- (6) 広域支援による避難所への通信確保(茨城支店)
- (7) ブロードバンド(BB)救済無線機装置を用いて、Wi-Fi環境でのインターネット接続
- (8) 避難所、仮設住宅等への通信手段の提供(モバイルUMC装置・11P-150M)
- (9) 移動電源車による緊急給電(非常用電源の確保)
- (10) 超小型衛星通信システムによる孤立防止用電話回線の設置(Ku-1ch)

※1、演習スケジュールの詳細は、「別紙1」を参照願います。

※2、演習に用いる通信設備及び特殊車両は、「別紙2」を参照願います。

※3、演習会場レイアウトは、「別紙3」を参照願います。

5. 参加組織
- (1)NTT東日本 栃木支店
 - (2)NTT 東日本ー南関東 茨城災害対策室
 - (3)NTTーME 栃木NWSC
 - (4)NTTーME 茨城 NWSC
 - (5)NTTファシリティーズ中央 栃木支店
 - (6)NTTインフラネット 栃木支店
 - (7)ドコモ CS 栃木支店
 - (8)栃木県立県央産業技術専門校
 - (9)NTT東日本ー関信越
- 6・主催・後援 NTT東日本栃木支店(主催)、栃木県立県央産業技術専門校(後援)
7. その他
- (1)実際の災害等、不測の事態が発生した場合は中止とさせていただきます。
 - (2)取材を希望される場合は、3月8日(木)17時までに下記までご連絡をいただけますと幸いです。

以 上

演習スケジュール

タイムスケジュール	会場	現地復旧本部	NTT東日本 一関信越	NTT- ME	NTTファン リテイス*	ドコモCS	総務 厚生班	見学者 (産技高 生徒等)						
13:20 ~	平出ビル	開会(訓練参加者集合)												
13:50 ~	栃木県 中央産業 技術専門 校	[本部 立上]	★バイク隊 ★指揮車 現地パト ロール				★広報 活動	演習 見学						
14:10 ~		上空 から映像 配信	★ランチャー 発射				★ワンタ チテント 設営		★移動 電源車 による 停電ビ ル救済	★移動 無線 基地 局車 ★仮設 基地 局設 置				
14:30 ~		全体 統括 指示	★光回線 開通工事 ★UMC 設置				★ポータ ブル衛 星開設		★11P- 150M 設置		災害用 伝言 ダイヤル 171 体験			
14:50 ~			★ランチャー 発射 ★マルチヘリ 配信									非常 食配 給		
15:10 ~			★Ku-1ch 開設 ★BB救 済無線 設置										非常食 受領	
15:30 ~														
15:50 ~ 16:00			閉会(撤退作業)											

演習に用いる通信設備及び特殊車両

①ランチャー

ロケットランチャーにより、孤立地域や対岸等に対し
架空ケーブル敷設の際に使用します。



⑤ブロードバンド(BB)救済無線

自治体・避難者等からの要望に基づき、避難所での
インターネットを提供します。



②可搬型衛星エントランス基地局

災害により道路が寸断した場合など車の乗り入れが
困難な場所でのエリア救済活動が可能になります。



⑥加入者ケーブル多重伝送装置(モバイルUMC)

通信ケーブルが切断された際、お客様の電話回線
を復旧するための装置です。



③ドコモ移動無線基地局

被災したエリアの携帯電話が、移動基地局車に
より使用可能にします。



⑦移動電源車

長期にわたり停電した際に、通信設備等へ電力
供給します。



④ポータブル衛星

可搬型ポータブル衛星により、衛星通信回線を使用
し特設公衆電話を提供します。



⑧Ku-1ch

孤立地域の通信手段や重要通信確保において
音声1chの伝送を行います。



演習会場レイアウト

